

1. 職名及び人員 准教授 1名
2. 所属 生物資源科学部 生物環境科学科 陸域生物圏グループ
3. 専門分野 大気・水圏環境学分野
陸域生物圏グループ大気・水圏環境学分野では、降雨・降雪をもたらす大気現象やそれに伴う水循環、また陸域圏での汚濁物質の挙動や負荷の解析など、大気圏および水圏の環境に関する研究を進めております。近年地球温暖化が生物圏に及ぼす影響が深刻化している現状を踏まえ、気象学や地球科学に関する基礎的素養を有し、気候変動に強い関心を持ち、生態系や作物生産等への影響についての共同研究を推進し、教育、地域貢献にも意欲をもって取り組む方を求めます。
4. 担当授業科目 [学 部] 地球科学、気象学、水文学（分担）、化学・生物学実験（分担）、生物環境科学実習（分担）、生物環境科学実験（分担）、卒業論文など
[大学院] 陸域生態系解析論（分担）、八郎湖流域管理学（分担）、生物資源科学演習（分担）など
5. 応募資格 (1)博士の学位を有し研究上の業績を有すること、またはそれと同等の能力を有すること
(2)当該分野の教育と研究に熱意を持っていること、地域貢献にも意欲を持っていること
(3)国籍は問わないが、日本語が堪能であること
(4)採用が決定した場合、確実に着任できること
6. 採用予定日 平成27年4月1日
7. 勤務条件等 (1)身分 公立大学法人職員
(2)給与 職位・業績・職務内容に応じた年俸制
(3)勤務 裁量労働制
(4)任期 5年の任期制（再任回数に制限はありません）
(5)定年 67歳
8. 応募書類 (1)履歴書（本学所定の様式1による＊）
(2)研究業績書（本学所定の様式2による＊）研究業績は、①学術論文（査読付き）、②国際会議発表論文（査読付き）、③その他に分類して記載してください。また、主要なもの3編に○をつけてください。
(3)主要論文3編（コピー可）
(4)これまでの研究、教育及び社会活動（地域貢献を含む）の概要（1000字程度）
(5)教育に対する抱負（1000字程度）
(6)研究・地域貢献に対する抱負（1000字程度）
(7)応募者について意見を求めることができる推薦者2名の氏名と連絡先
(8)科研費等外部資金獲得の実績がある場合は、過去5年間における獲得状況の一覧

注）＊印：履歴書（様式1）及び研究業績書（様式2）については、ホームページ（<http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/saiyo.htm>）をご参照ください。
9. 応募締め切り 平成26年10月3日（金）必着
10. 選考方法 (1)第一次選考 提出書類審査、学部選考委員会による面接
(2)第二次選考 プレゼンテーション、役員による面接
※面接の旅費等は自己負担となります。
11. 応募書類の提出先及び問い合わせ先 〒010-0195 秋田市下新城野字街道端西241番438号
秋田県立大学生物資源科学部生物環境科学科 大気・水圏環境学教員選考委員長 蒔田明史
TEL：018-872-1619 E-mail：makita@akita-pu.ac.jp
※封筒の表に「大気・水圏環境学分野教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。応募書類は返却しません。
12. その他 秋田県立大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。有為の女性の積極的な応募を期待します。